

研究教育業績（2014-2018 年度）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

邦文誌（査読有）

- 1) 久保田洋子, 症例解析&文献評価ワークショップ 2018: 脂質異常症 ―文献評価コースプリセプターの視点からの報告と考察―日本アプライド・セラピューティクス学会, 10; 47-55, 2018.
- 2) Sakaguchi M., Kubota Y., Otsuka M., Sekine Y., Consideration on success factors for deploying Health Support System at a community pharmacy using qualitative Research Method, *Pharmacy Society of Japan*, 10(1), 124-130(2018).
- 3) 久保田洋子, 岩佐祐希, 医薬品・医療機器の法律実務, *法律のひろば*, 70, 30-38(2018).
- 4) 久保田洋子, SHELL(Support Health care, Education and Learning, Lab)～健康情報拠点としての薬局機能のリエゾンサービスへのモデル構築, *2017 杉浦地域医療振興助成報告書*, 7, 42-43(2017).
- 5) 久保田洋子, SHELL(Support Health care, Education and Learning, Lab)～健康情報拠点としての薬局機能のリエゾンサービスへのモデル構築に向けて, *2016 杉浦地域医療振興賞・杉浦地域医療振興助成報告書*, 7, 28(2016).
- 6) 久保田洋子, 臨床系教員（実務家教員）のこれから, *埼玉県薬剤師会雑誌*, 7, 20-22(2016).

国際誌（査読有）

- 1) Ohmoto M., Takahashi T., Kubota Y., Kobayashi S., Mitsumoto Y., Genetic influence of dopamine receptor, dopamine transporter, and nicotine metabolism on smoking cessation and nicotine dependence in a Japanese population, *BMC Genetics*, 15(1), 151(2014).

[総説]

- 1) 久保田洋子, コラム「適正な医薬品の使用について」, 鴻巣市データヘルス計画, (2017).
- 2) 久保田洋子, 海外留学生薬局研修受け入れ奮闘記③, *東京都薬剤師会雑誌*, 36(4), 37-41(2014).
- 3) 久保田洋子, 海外留学生薬局研修受け入れ奮闘記②, *東京都薬剤師会雑誌*, 36(2), 14-16(2014).

[著書]

- 1) 久保田洋子（分担）, コンパス医薬品情報学（改訂第2版）- 理論と演習 -, 南江堂, 13-20(2018).
- 2) 久保田洋子（分担）, ここが知りたかった 薬局で気づく疾患シグナルー見分け方とつなぎ方, 南江堂, 19-29(2018).
- 3) 久保田洋子（編集, 分担）, いきいきと暮らすために, 勇美記念財団, 9-20(2018).
- 4) 久保田洋子（分担）, 薬学生のための実務実習事前学習テキスト 改訂第2版, ネオメディカル, 209-214(2017).
- 5) 久保田洋子（分担）, 病棟に行く前に知っておきたい Common Disease（分担）, じほう,

58(6),123-167,368-377,448-460,(2016).

6) 久保田洋子 (分担), コンパス 調剤学 改訂第 2 版 (分担), 南江堂, 239-258(2015).

7) 久保田洋子 (分担), 薬剤師国家試験対策参考書 ⑨実務〔改訂第 5 版〕(分担), 薬学ゼミナール,(2015).

[その他]

1) 久保田洋子(編集,分担),実務実習事前学習書【臨床前教育】(第 2 版), 中央プリント, 1-132,195-243(2018).

2) 久保田洋子(編集,分担),実務実習事前学習書, 中央プリント, 1-116,180-229(2017).

2. 主な学会発表

[国際学会]

1) Kubota Y., Murahashi T., Arai K.,Doi T., Anzai K.,Humanism education utilizing Active Learning ～Problems of Life and death in medical care～,The 77th World Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences,International Pharmaceutical Federation FIP, September,Soul (2017).

2) Kubota Y., Maida C.,Takano K.,Ohmoto M.,Oyama O.,Nomura M.,Nakagawa T.,Miura M .,Build The Highly advanced medical technology education program,7th Asian Association of Schools of Pharmacy Conference , October, Taiwan(2015).

3) Kubota Y., Nomura M.,Miura M.,HOKURIKU UNIVERSITY Faculty of pharmaceutical Science,3rd Asian Association of Schools of Pharmacy Pharmacy DeanForum,June,Tokyo (2014).

[国内学会]

シンポジウム

1) 久保田洋子(オーガナイザー), 中川左理、藤田健二、増田信一、宮道二葉,臨床と教育で求められる医薬品情報の展望 ～海外での経験から見てきたこと～第 21 回日本医薬品情報学会 総会・学術大会 シンポジウム,(2018).

2)久保田洋子(オーガナイザー), 飯嶋久志 ,宮東 剛文, 初田 泰敏, 大内 ひろ子, 医薬品情報教育のこれから ～教育から臨床現場へ～,第 20 回 日本医薬品情報学会 総会・学術大会シンポジウム,6 月,(2017).

3) 大室弘美, 猪川和朗, 斎藤充生, 榎本博雄, 久保田洋子(シンポジスト), 審査報告書とリスク管理計画書で読み解く添付文書～薬局における添付文書と関連資料の活用～, 第 19 回日本医薬品情報学会 総会・学術大会 シンポジウム, 6 月, 東京(2016).

一般発表

1) 久保田洋子,村橋俊,船山信次,小林力 ,前田智司,熊本浩樹,中村有貴,小林賢,土井孝良,樋口敏幸,安西和紀, 日本薬科大学におけるヒューマニズム教育の醸成～新しい評価方法の構築とこれからの課題～, 第 4 回 薬学教育学会,8 月,東京(2018).

2) 横山俊介, 渡部雅俊, 斎田正和, 関根祐子,久保田洋子, AMR ガイドラインと 抗菌薬の適正

使用～呼吸器疾患における処方調査～医療薬学フォーラム 2018/第 25 回クリニカルファーマシーシンポジウム,6 月,東京(2018).

- 3) 久保田洋子, 村橋毅, 土井良孝, 荒井健介, 樋口敏幸, 安西和紀, ヒューマニズム教育プログラムの構築と課題～アクティブラーニングの導入, 日本薬学会第 138 年会, 3 月, 金沢(2018).
- 4) 渡部雅俊, 横山俊介, 松村久男, 藤原邦彦, 榊原幹夫, 久保田洋子, 少子高齢社会における薬剤師の新しい役割～口腔機能の測定～, 第 27 回日本医療薬学会年会,11 月, 幕張(2017).
- 5) 久保田洋子, 佐古兼一, 松村久男, 有富桂子, 松田佳和, 藤原邦彦, 日本薬科大学における「プレ教育」の取り組み～プレ教育から実務事前学習へ～, 日本薬学会第 137 年会,3 月,仙台(2017).
- 6) 関根佑子, 久保田洋子, 大久保正人, 千葉市の保険薬局における健康支援活動に関する実態調査, 千葉大学薬学部公開講座, 1 月,千葉(2017).
- 7) 宇佐見則行, 櫻井七恵, 坂本明音, 瀬戸勇貴, 沢田遼多, 田中啓太, 山本理沙, 中市脩, 堀本孝典, 荒井國三, 久保田洋子, 養護教諭および学校薬剤師に対する新たな「薬物乱用防止教育法」の指導者研修, 第 50 回日本薬剤師会学術大会, 10 月,東京(2016).
- 8) 櫻井七恵, 瀬戸勇貴, 沢田遼多, 田中啓太, 坂本明音, 堀本孝典, 山本理沙, 中市脩, 荒井國三, 久保田洋子, 宇佐見則行, 第 50 回日本薬剤師会学術大会, 10 月,東京(2016).
- 9) 坂本明音, 櫻井七恵, 瀬戸勇貴, 沢田遼多, 田中啓太, 中市脩, 堀本孝典, 山本理沙, 荒井國三, 久保田洋子, 宇佐見則行, ロールプレイを取り入れた「薬物乱用防止教育」の実践, 第 50 回日本薬剤師会学術大会, 10 月,東京(2016).
- 10) 田中啓太, 坂本明音, 櫻井七恵, 瀬戸勇貴, 沢田遼多, 山本理沙, 中市脩, 堀本孝典, 荒井國三, 久保田洋子, 宇佐見則行, クリッカー(授業応答システム)を用いた「薬物乱用防止教育」における双方向授業の実践(その 3), 第 50 回日本薬剤師会学術大会, 10 月,東京(2016).
- 11) 沢田遼多, 田中啓太, 坂本明音, 櫻井七恵, 瀬戸勇貴, 堀本孝典, 山本理沙, 中市脩, 荒井國三, 久保田洋子, 宇佐見則行, 「くすり教育」を取り入れた「薬物乱用防止教育」の実践, 第 50 回日本薬剤師会学術大会, 10 月,東京(2016).
- 12) 加瀬裕也, 松村久男, 岩崎光, 飯田美奈子, 加来鉄平, 斉藤博, 村橋毅, 久保田洋子, 藤原邦彦, 松田佳和, ボルテックス懸濁法による錠剤・カプセル剤の短時間崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性に関する研究, 日本病院薬剤師会関東ブロック第 46 回学術大会, 8 月, 千葉(2016).
- 13) 渡辺航平, 松村久男, 飯田美奈子, 笠原華子, 加来鉄平, 齋藤博, 村橋毅, 久保田洋子, 藤原邦彦, 松田佳和, 超音波懸濁法によるバクタ®配合顆粒の崩壊懸濁性と薬剤安定性に関する研究, 日本病院薬剤師会関東ブロック第 46 回学術大会, 8 月, 千葉(2016).
- 14) 岩崎光, 松村久男, 加瀬裕也, 飯田美奈子, 加来鉄平, 斉藤博, 村橋毅, 久保田洋子, 藤原邦彦, 松田佳和, ボルテックス懸濁法による固形薬剤の短時間崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性に関する研究, 埼玉医療薬学懇話会第 36 回学術研究発表会, 7 月, 埼玉(2016).
- 15) 久保田洋子, 野村正明, 高瀬久光, 尾山治, 大本まさのり, 杉山朋美, 興村桂子, 岡本晃典, 毎田千恵子, 荒川由紀美, 佐藤栄子, 北陸大学における『プレ実務実習』の取り組み～第Ⅲ報～, 日本医療薬学会第 136 年会, 3 月, 横浜(2016).
- 16) 久保田洋子, 中野将志, 南角明歩, 笠羽平誉, 石井里佳, 杉山朋美, 毎田千恵子, 北山朱美, 薬学生

の緊急・災害時に対する意識と教育に関するアンケート調査, 第 25 回日本医療薬学会年会, 11 月, 横浜(2015).

- 17) 高橋喜統, 山口加代子, 多賀允俊, 野村正明, 尾山治, 久保田洋子, 高瀬久光, 大本まさのり, 岡本晃典, 毎田千恵子, 丹羽修, がん患者との関わりに不安を持つ学生に対するがん治療に関する知識および技術の向上を目的とした講義の学習効果, 第 25 回日本医療薬学会年会, 11 月, 横浜(2015).
- 18) 北山朱美, 中野将志, 南角明歩, 笠羽平誉, 石井里佳, 久保田洋子, 薬学生による緊急・災害時に対する意識調査から見た薬局業務継続計画(震災対策編)の盲点, 9 月, 第 48 回北信越薬剤師学術大会, 長野(2015).
- 19) 南角明歩, 中野将志, 笠羽平誉, 石井里佳, 久保田洋子, 精神疾患と薬剤師に関する研究, 薬物治療連携研究会学術大会, 6 月, 金沢(2015).
- 20) 大久保 節子, 大久保 正, 田中 真理子, 大久保 七枝, 久保田 洋子, 大久保 美穂, アキシチニブの臨床的投与量と血中濃度に関する考察と TDM の必要性, 第 24 回日本医療薬学会年会, 9 月, 名古屋(2014).
- 21) 毎田千恵子, 秋山滋男, 中田いちこ, 宮東利恵, 武藤浩司, 岡村正夫, 興村桂子, 久保田洋子, 西尾浩次, 磯野淳一, 宮本悦子, テオフィリン徐放ドライシロップにおける簡易懸濁時の溶出性の検討, 第 24 回日本医療薬学会年会, 9 月, 名古屋(2014).

その他 5 回.

その他の発表

- 1) 久保田洋子(講師), OTC 医薬品 普及啓発イベント,
「よく知って、正しく使おう OTC 医薬品」, 10 月, 東京(2018).
- 2) 久保田洋子(講師), 体の栄養と心の栄養～東西の処方せんから～, 9 月, 埼玉・桶川市 (2018) .
- 3) 久保田洋子(講師), 丸の内キッズジャンボリー, 正しいくすりの使い方教室, 8 月, 東京(2018).
- 4) 久保田洋子 (講師), 日本アプライド・セラピューティクス学会, 第 14 回科学的・合理的に薬物療法を実践するためのワークショップ「症例解析&文献評価ワークショップ 2018 脂質異常症」, 5 月, 東京(2018).
- 5) 久保田洋子(健康相談), 第 2 回 みんなの健康フェア, 3 月, 埼玉(2018).
- 6) 久保田洋子(講師), OTC 医薬品 普及啓発イベント,
「よく知って、正しく使おう OTC 医薬品」, 10 月, 東京(2017).
- 7) 久保田洋子(講師), 丸の内キッズジャンボリー,
正しいくすりの使い方教室, 8 月 15 日, 東京(2017).
- 8) 久保田洋子 (講師), いきいき大学伊奈学園「健康長寿を考える」, 11 月, 埼玉(2017).
- 9) 久保田洋子 (講師), 公益財団法人いきいき埼玉 健康セミナー
第 3 回 健康長寿の秘訣, 11 月, 埼玉(2017).
- 10) 久保田洋子 (講師), 公益財団法人いきいき埼玉 健康セミナー
第 2 回 健康長寿の秘訣 10 月, 埼玉(2017).
- 11) 久保田洋子 (講師), 公益財団法人いきいき埼玉 健康セミナー
第 1 回 健康長寿の秘訣 9 月, 埼玉(2017).

- 12) 久保田洋子(健康相談), 第1回 みんなの健康フェア, 9月, 埼玉(2017).
- 13) 久保田洋子(健康相談), これからの健口相談, 4月, 野田(2017).
- 14) 久保田洋子(健康相談), 50代からの健康セミナー, 3月, 高崎(2017).
- 15) 久保田洋子(講師), 平成28年度千葉県登録販売者生涯学習,
『うおの目・たこ・いぼ』, 7月, 千葉(2016).
- 16) 久保田洋子(講師), SP講習会(日本薬科大学),
「受ける介護・する介護～お薬との上手な付き合い方～」, 9月, 日本薬科大学(2016).
- 17) 久保田洋子(講師), 上尾公民館
「受ける介護・する介護～お薬との上手な付き合い方～」, 10月, 日本薬科大学(2016).
- 18) 久保田洋子(講師), 石川県津幡町健康まつり,
「ファルマシアンカフェ・災害時の避難所 HUG」, 10月, 石川(2016).
- 19) 久保田洋子(講師), 福井県薬剤師会,
「訪問指導薬剤師研修事業・無菌調剤室共同利用講習会」, 12月, 金沢(2015).
- 20) 久保田洋子(講師), 平成27年度千葉県登録販売者生涯学習, 11月, 千葉(2015).
- 21) 久保田洋子(主催・講師), 北陸大学 学園祭2015「検体測定室」, 10月, 金沢(2015).
- 22) 久保田洋子(講師), 石川県薬剤師会・北陸大学薬学部主催,
「高度先進医療薬剤師講座・フィジカルアセスメントコースⅠ(第4回)」, 11月, 金沢(2015).
- 23) 久保田洋子(講師), 石川県薬剤師会・北陸大学薬学部主催,
「高度先進医療薬剤師講座・フィジカルアセスメントコースⅠ(第3回)」, 9月, 金沢(2015).
- 24) 久保田洋子(講師), 石川県薬剤師会・北陸大学薬学部主催,
「高度先進医療薬剤師講座・フィジカルアセスメントコースⅠ(第2回)」, 6月, 金沢(2015).
- 25) 久保田洋子(講師), 石川県薬剤師会・北陸大学薬学部主催,
「高度先進医療薬剤師講座・フィジカルアセスメントコースⅠ(第1回)」, 2月, 金沢(2014).
- 26) 久保田洋子(講師), 福井県薬剤師会主催
「第3回高度先進医療薬剤師講座 無菌調剤研修会」, 12月, 金沢(2014).
- 27) 久保田洋子(講師), 大学コンソーシアム石川, 富山県呉羽高校
「これからの医療と薬剤師」, 富山(2014).
- 28) 久保田洋子(講師), 大学コンソーシアム石川, 富山県南砺高校,
「これからの医療と薬剤師」, 富山(2014).
- 29) 久保田洋子(講師), 石川県薬剤師研修センター, 薬剤師SP講座, 6月, 北陸大学薬学部(2014).
- 30) 久保田洋子(講師), 石川県薬剤師会・金沢大学・主催, 第12回糖尿病薬・薬連携セミナー
「糖尿病治療の今後の展開」, 4月, 金沢(2014).
- 31) 久保田洋子(講師), 福井県薬剤師会・北陸大学薬学部主催
「訪問指導薬剤師研修事業・無菌調剤室共同利用講習会」3月, 金沢(2014).
- 32) 久保田洋子(講師), 北陸大学市民講座「大人の化学実験・アスピリンを作る」, 2月, 金沢(2014).
- 33) 久保田洋子(講師), 北陸大学市民講座「薬剤師の活用法」, 1月, 金沢(2014).
- 34) 久保田洋子(講師), 北陸大学市民講座「受ける介護・する介護～お薬を正しく使用するために～」,

1 月, 金沢(2014).

3. その他特筆すべき研究業績

[研究費の受入状況]

- 1) 久保田洋子 (代表), 2016 年度 (後期) 在宅医療助成 勇美記念財団, 「台東区統合ケアマネジメント事例検討のための研修会」, 550 千円 (2017).
- 2) 久保田洋子 (代表), 第 5 回杉浦地域医療振興助成, 「SHELL (Support Health care, Education and Learning ,Lab) ～健康情報拠点としての薬局機能のリエゾンサービスへのモデル構築」, 1300 千円 (2016).
- 3) 関根佑子 (代表), 久保田洋子 (共同), 平成 28 年度地域志向教育研究経費事業 COC 共同事業「千葉市の保険薬局における健康支援活動に関する実態調査」, (2016).
- 4) 山本 美智子 (代表), 久保田洋子 (協力), 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 地域医療におけるリスク・ベネフィットコミュニケーション: 薬局情報支援モデルの構築, (2014-2016).
- 5) 久保田洋子 (代表), 北陸大学特別研究教育助成金一般研究 B, 「HbA1c 測定による安全で適正な薬物治療の実施と有効性に関する研究」, 2,900 千円 (2013-2014).

II. 教育業績

1. 担当授業科目

- 1) 2018 年度 薬学総合演習Ⅱ(6 年) 4 コマ
実務事前実習(4 年) 28 コマ
医療における心構え (4 年)
医薬品情報 (4 年)
実務事前学習(3 年) 4 コマ
医療における生と死の問題(1 年)
薬剤師の使命(1 年)
一般用医薬品学(スポーツ 2 年)
- 2) 2017 年度 薬学総合演習Ⅱ(6 年) 3 コマ
5 年勉強会(5 年) 3 コマ
プレ教育(4 年) 28 コマ
実務事前学習(3 年) 4 コマ
医療における生と死の問題(1 年)
薬剤師の使命(1 年)
一般用医薬品学(スポーツ 2 年)
- 3) 2016 年度 薬学総合演習Ⅱ(6 年) 3 コマ
ポスト教育(6 年) 4 コマ
5 年勉強会(5 年) 3 コマ

プレ教育(4年) 28 コマ

医薬品情報学(3年)

医療における生と死の問題(1年)

2015/2014/年度 北陸大学薬学部

総合薬学演習 (6年) 6 コマ

実務実習 (5年) 10 コマ

高度医療薬剤師コース (4・5年) 15 コマ

実務事前学習 (4年) 80 コマ 医療薬学 (4年) 8 コマ 調剤学 (4年) 12 コマ

薬局薬品学 (3年) 8 コマ 薬局経営学 (3年) 7 コマ 薬剤学実習 (3年) 30 コマ

2. その他特筆すべき教育業績

[教育方法の開発]

- 1) 2014 年度より認知症サポーター教育の導入：長期実務実習での在宅介護体験・実習を円滑に進め、社会にニーズに応えられる薬剤師の育成を目指し、本学においても 30 年度より導入。
- 2) 2014 年度より e-ラーニング導入：すべての学生が『技能を確実に修得』するため、アバターによる動画コンテンツを活用した e-ラーニングを作成・導入した。学生個々が、いつでもどこでも視聴可能であり、反復による正確なイメージトレーニングと復習を可能にした。この動画コンテンツは薬剤師生涯教育においても活用している。この成果を 27 年 10 月に第 7 回 Asian Association of Schools of Pharmacy (AASP) Conference で発表し、高い評価を得た。

本学においても、実務実習事前学習・事前実習、薬剤師の使命および国際交流において活用し、今後さらなる精査を行う予定である。

3. 2014 年度より高度医療薬剤師コースにて体験型異文化コミュニケーション、医療人のための交流分析法を導入し、ヒューマニズム教育のさらなる深化を目指した。本学においても、交流分析とコーチングはヒューマニズム教育での実施、実務実習事前実習で導入予定である。

[学会・研修会等主催]

- 1) 久保田洋子(主催),日本アプライド・セラピューティクス学会, 第 14 回 科学的・合理的に薬物治療を実践するためのワークショップ,『症例解析&文献評価ワークショップ 2018: 脂質異常症』,5 月, 日本薬科大学お茶の水キャンパス.
- 2) 久保田洋子(勇美記念財団在宅医療助成研修会 主催),
第 4 回, 在宅医療に求められるアサーティブ・コミュニケーション, 11 月, 東京(2017).
- 3) 久保田洋子(勇美記念財団在宅医療助成研修会 主催),
第 3 回 成年後見制度と地域包括ケアシステム, 9 月, 東京(2017).
- 4) 久保田洋子(勇美記念財団在宅医療助成研修会 主催),
第 2 回 地域包括ケアにおけるリハビリテーション職の役割, 7 月, 東京(2017).
- 5) 久保田洋子(勇美記念財団在宅医療助成研修会 主催),
第 1 回 多職種連携と地域の力, 6 月, 東京(2017).

- 6) 久保田洋子(主催),日本アプライド・セラピューティクス学会, 第 11 回科学的・合理的に薬物療法を
実践するためのワークショップ 2015,「てんかん」,11 月, 武蔵野大有明キャンパス(2016).
- 7) 久保田洋子(主催),石川県薬剤師会・北陸大学・簡易懸濁法研究会,簡易懸濁法研究会 in 金沢,
1 月, 金沢(2016).
- 8) 久保田洋子(主催), 日本アプライド・セラピューティクス学会, 第 6 回科学的・合理的に薬物療法を
実践するためのワークショップ 2015「関節リウマチ」, 7 月, 金沢(2015).
- 9) 久保田洋子(主催),石川県薬剤師会・北陸大学・簡易懸濁法研究会,簡易懸濁法研究会 in 金沢,
1 月, 金沢(2016).
- 10) 久保田洋子, 第 17 回認定実務実習指導薬剤師のためのワークショップ(薬学教育者ワークショッ
プ) in 北陸, 9 月, 金沢(2014).
- 11) 久保田洋子, 第 2 回北陸地区実務実習指導薬剤師(薬学教育者)アドバンスワークショップ (AWS)
レベルアップ研修会, 長期実務実習指導者アドバンス指導,8 月, 金沢(2014).
- 12) 久保田洋子(主催), 日本アプライド・セラピューティクス学会), 第 6 回科学的・合理的に薬物療法
を実践するためのワークショップ 2014「2 型糖尿病」, 5 月, 金沢(2014).

[その他]

- 1) 日本アプライド・セラピューティクス学会,評議員(2013-2018).
- 2) 日本医薬品情報学会, 学術雑誌・論文査読 (2013-2018).
- 3) 日本在宅薬学会, 編集委員: 学術雑誌・論文査読(2014-2018).
- 4) 日本在宅薬学会, 評議員(2015-2018).
- 5) 日本私立薬科大学協会・薬剤師国家試験問題検討委員会実務部会, 委員(2013-2015,2017-2018).
- 6) 薬学協議会・医薬品情報学教科担当会議, 委員(2015-2018).
- 7) 薬学共用試験センター・OSCE 実施委員会, モニター(2016- 2018).
- 8) 薬学共用試験センター・CBT 問題管理委員会, 委員(2013-2017).
- 9) 薬学共用試験センター・CBT 問題管理委員会, 実務領域チーフ(2018).
- 9) 薬学協議会・ヒューマニズム・コミュニケーション教科担当会議, 委員(2013-2015).
- 10) 石川県後発(ジェネリック)医薬品使用推進連絡協議会, 委員(2015).